

令和5年10月19日
国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

工事発注手続きについて

～ 「R5国道6号新葛飾橋耐震補強その3工事」 他工事の発注手続きを行います ～

千葉国道事務所が発注する「R5国道6号新葛飾橋耐震補強その3工事」「R5国道357号舞浜大橋左岸高架橋（山側）耐震補強その2外工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する下記対象工事において、以下の不調・不落対策等を試行、採用します。

【対象工事】

1. R5国道6号新葛飾橋耐震補強その3工事
2. R5国道357号舞浜大橋左岸高架橋（山側）耐震補強その2外工事

【不調・不落対策等】

- 1) 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- 2) 競争参加資格の緩和
- 3) 難工事指定
- 4) 余裕期間制度（任意着手方式）
- 5) 施工箇所が点在する工事の積算（対象工事2のみ）

※詳細は次頁をご覧ください

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 千葉国道事務所

電話：043-287-0311（代表） メールアドレス：ktr-chibaa60@mlit.go.jp

副所長 茅根 壮一（ちのね そういち）（内線：205）

管理第二課長 大野 貴史（おおの たかし）（内線：441）

《工事概要 1》

- (1) 工 事 名：R 5 国道 6 号新葛飾橋耐震補強その 3 工事
- (2) 工事場所：自) 東京都葛飾区金町三丁目地先 至) 千葉県松戸市上矢切地先
- (3) 工 期：工事の始期から 4 5 3 日間
(但し、令和 6 年 1 月 4 日 (工事着手期限) までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式) 企業実績評価型
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 工事内容：

舗装工	1 式
進入路防止柵撤去・設置	1 4 m
床板取替工	1 式
伸縮装置補修	1 5. 8 m
落橋防止装置	1 8 箇所
支承取替	1 8 基
あて板補修	9 7 箇所
仮設工	1 式

《工事概要 2》

- (1) 工 事 名：R 5 国道 3 5 7 号舞浜大橋左岸高架橋 (山側) 耐震補強その 2 外工事
- (2) 工事場所：千葉県浦安市舞浜地先 外 1 箇所
- (3) 工 期：工事の始期から 4 5 3 日間
(但し、令和 6 年 1 月 4 日 (工事着手期限) までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式) 企業実績評価型
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 工事内容：

①舞浜大橋左岸高架橋 (山側)

残土処理	3 0 0 m ³
桁連結工	7 箇所
伸縮装置撤去	1 8 m
落橋防止装置	1 1 箇所
支承取替	1 1 基
乾式止水材設置	3 5 m
継手部塗装	1 0 5 m ²
仮設工	1 式

②小室橋

落橋防止装置撤去・設置	5 箇所
変位制限装置撤去・設置	3 箇所
支承取替	5 基
断面修復	1 構造物
仮設工	1 式

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、地域要件を「千葉県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から拡大し、「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を対象とします。

2) 企業に求める施工実績の緩和について

企業に求める施工実績を「耐震補強（支承取替工）を行った工事」に限定せず、「供用中の道路橋の耐震補強を行った工事」として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は、交通量の極めて多い現道上で交通規制を伴う作業であるため、厳しい安全管理と施工管理が必要であることから、「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約日から工事着手期限日（令和6年1月4日）までの期間において、受注者が工事の始期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

5. 施工箇所が点在する工事の積算

施工箇所が点在する工事について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や複数箇所の交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

○点在する施工箇所

- ・舞浜大橋左岸高架橋（山側）：国道357号 千葉県浦安市舞浜地先
- ・小室橋：国道16号 千葉県船橋市小室町地先



《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書交付 : 令和5年10月19日(木)
- 競争参加資格確認申請書提出期限 : 令和5年10月30日(月)
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和5年12月4日(月)
- 開札日 : 令和5年12月7日(木)

千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>
Twitter情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



ホームページ



Twitter

公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化（個別発注時では不要）
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

